

東京国際空港再拡張事業に係る

環境監視委員会（水環境WG、大気環境WG）を開催

トピックス

東京国際空港（羽田空港）の4本目の新たな滑走路となるD滑走路の建設工事は、平成19年3月30日に現場着工し、着工から1年半が経過しました。この間も、東京湾の水環境や、大気環境に与える影響を極力回避する施工方法で工事を進めております。

再拡張事業の工事実施にあたっては、新設滑走路及び飛行場施設の工事中における環境監視計画〈工事中〉に基づき、学識経験者や関係自治体から構成される「環境監視委員会」を設置するとともに、定期的に委員会、WGを開催し、第三者による環境監視結果の確認を受けながら工事を進めて参りました。

今般、平成20年9月24日（水）に環境監視委員会（第4回水環境WG 第3回大気環境WG）を開催し、平成19年度冬季～平成20年度春季までの環境監視結果について委員会に諮り、環境監視上問題ないことが確認されました。

(http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/haneda/haneda_saikaku/kankyuu/03_com.html)

今後も継続して、環境監視を徹底し、その結果を定期的に環境監視委員会に諮るとともに、学識経験者等の第三者の意見を踏まえながら工事を進めていく予定です。

平成20年11月 4日

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所 D滑走路プロジェクト推進室 竹田・近藤・中島
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7 メンテナンスセンターアネックス5階
電話 03-5756-6575
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>